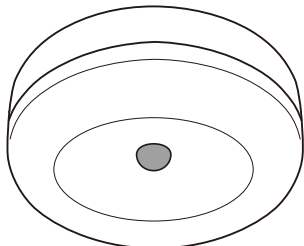


### 取扱説明書・保証書



このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあといつでも見られるように大切に保存してください。

#### も く じ

安全上のご注意	P1~P2
乾電池に関する安全上の注意	P2
取り付ける場所について	P3
取り付けかた	P4~5
停電用ライトについて	P6
ご使用方法	P7
取りはずしのしかた	P7
お手入れのしかた	P8
修理・サービスを依頼する前に	P8
アフターサービスについて	パッケージ裏保証書
保証書	パッケージ裏

### 仕 様

品 名	停電検知機能付き 人感 LED小型ライト
型 名	TN-TKS-60N[昼白色] / TN-TKS-60L[電球色]
器具光束	約810lm(ルーメン) / 停電用ライトの明るさ: 約80lm(ルーメン) (新品アルカリ乾電池1.5V×3使用時)
定格消費電力	約10.5W
電 源	AC100V 50/60Hz
設計寿命	約40,000時間 *1
外形寸法	(約)φ150mm×厚み50mm(引掛け刃は除く)
本体質量	約 280g

\*1 表示寿命は設計寿命であり、製品の寿命を保証するものではありません。

● LED 光源など部品の交換は出来ません。 ● LED 光源にはバツキがあるため、同じ型名の商品であっても発光色、明るさが異なる場合がございますのでご了承ください。

● 仕様などは改善・改良のため、予告なく変更することがあります。 ● 本製品は入切スイッチがありません。壁に入切スイッチがある場所でご使用ください。



● 取扱説明書に使用されているイラストと実際の商品の一部異なる場合があります。

● この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)



Ver.1

### 安全上のご注意











- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)




#### 図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示します。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

## ⚠ 警告

 禁止	<p>取り付けできない天井・取り付けできない配線器具には無理に取り付けない。</p> <p>●取り付けできない天井</p> <p>・傾斜した天井 ・取り付け部のまわりに凹凸や極端な突出部がある天井 ・簡単にたむむ天井</p> <p>取り付けいた場合でも火災・感電・落下してけがの原因になります。</p> <p>●取り付けできない配線器具</p> <p>・電源端子が露出しているもの ・破損しているもの ・取り付けが不十分でグラグラするもの ・ケースウェイに取り付けてあるもの ・配線だけのもの ・出しろが少ないもの（埋込ローゼット / 10mm 以下、引掛シーリング / 21 mm 以下）</p> <p>・出しろが少ないもの（埋込ローゼット / 10mm 以下、引掛シーリング / 21 mm 以下）</p> <p>火災・感電・落下してけがの原因になります。</p>	
 禁止	<p>電源は交流 100V 以外で使用しない。</p> <p>火災・感電の原因になります。</p> <p>本体のすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。</p> <p>感電・けがの原因になります。</p> <p>室内専用なので、屋外では使用しない。</p> <p>器具周囲温度 5℃～35℃の範囲内で使用してください。</p> <p>火災・感電の原因になります。</p> <p>ストーブなど温度の高くなるものを本製品の近く・真下に置かない。</p> <p>火災・故障の原因になります。</p> <p>可燃物を近づけない。</p> <p>布や紙などの可燃物を近づけたりしないでください。</p> <p>酸、硫黄などの腐食性雰囲気のところ、特殊なガスや粉塵の空間で使用しない。</p> <p>器具劣化による漏電・落下の原因になります。</p>	 指示
 使用禁止	<p>異常時（こげ臭い、発煙など）は電源を切り、使用を停止する。</p> <p>火災・感電の原因になります。</p>	 分解禁止
 ぬれ手禁止	<p>ぬれた手で、取り付け作業や取りはずし作業をしない。</p> <p>感電の原因になります。</p>	 水ぬれ禁止
		 指示
		 指示
		 指示

## ⚠ 注意

 禁止	<p>点灯中や消灯直後は熱くなっているため器具に触れない。</p> <p>光や熱による原因になることがあります。</p> <p>本製品の一部分が破損した場合そのまま使用を続けず、また破損した部分に直接触れたりしない。</p> <p>けがややけど、落下の原因になることがあります。</p> <p>ものをぶついたり、衝撃をあたえない。</p> <p>本製品の落下による、けが・やけどの原因になります。</p> <p>LED 光源を直視しない。</p> <p>目に悪影響を及ぼす原因になります。</p> <p>ラジオやテレビなどの音響機器・映像機器を近くで使用しない。</p> <p>雑音の原因になることがあります。使用する場合はできるだけ離して使用するようにしてください。</p> <p>停電用ライトの電池はアルカリ乾電池専用です。</p> <p>それ以外の電池を使用すると、正常に停電検出しない可能性があります。</p>	 指示
		 指示

## ⚠ 警告

- 電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- 電池のアルカリ液が目に入ったときは失明など障害のおそれがありますので、すぐに多量のきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。
- 電池を火に入れたり、加熱、分解、改造などしないでください。
- 電池の (+) (-) を逆にして使用しないでください。
- 電池のアルカリ液が皮膚や衣服に付着した場合には、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。
- 電池の (+) (-) を針金などで接続したり、金属製のネックレスやアピンなどと一緒を持ち運んだり、保存しないでください。
- 付属の電池は充電式に造られていません。充電すると液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。
- 使い切った電池はすぐ機器から取り出してください。
- 長期間機器を使用しない場合には、機器から電池を取り出してください。電池を入れたままにしておくと液漏れがあり危険です。

## 乾電池に関する安全上の注意

- 電池の使い方を誤ると、電池が液漏れ、発熱、破裂したり、けがや機器故障の原因となるので、次のことを必ず守ってください。

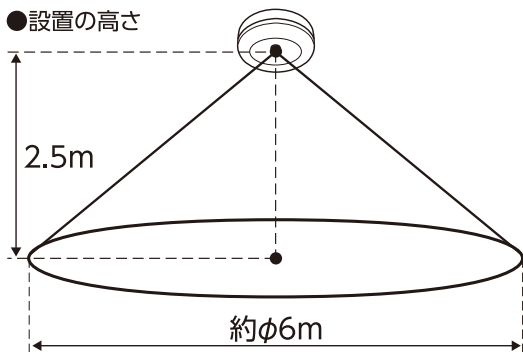
### ⚠ 注意

- 電池を落下させたり、投げつけたりして強い衝撃を与えないでください。
- 電池の外装マニプルをはがしたり、傷つけないでください。
- 新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
- ニッケル系乾電池（オキシライド乾電池など）は絶対に使用しないでください。
- 充電式（ニカド・ニッケル水素など）電池を使用しますと、機器が持っている性能を発揮できないことがあります。（機器が誤作動するなど）
- 電池の消耗により正常に作動しない場合があります。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使用してください。

# 取り付け場所について

人感センサーの感知範囲を考慮して器具を設置してください。

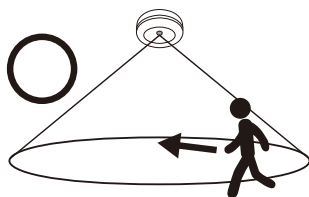
## ●設置の高さ



## ⚠注意

- 取り付け高さは3mまでです。
- 設置場所によっては感知範囲の距離に満たない場合があります。
- 感知範囲は気象条件により差が生じる場合があります。
- 周囲が暗いとき、感知範囲内に人の動きを検知すると自動点灯します。センサーは人や熱源による温度差を動きとして捉えます。感知範囲内に熱源があると人がいなくても点灯する場合があります。  
(熱源: エアコン、温風ヒーター、窓ガラス、カーテン、動物の近く、光の反射が強い場所など)

## 感知エリアを人が横切る位置に設置



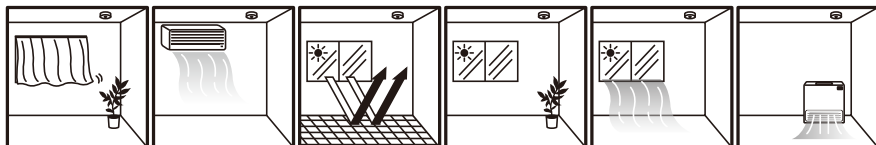
## センサーに向かって人が近づくような位置に設置



## 取り付け環境の注意

本器具のセンサーは周囲の明るさと温度変化を感知して動作します。

下図のような環境では、正常な動作を得られない場合がありますが故障ではありません。



カーテンの近くや風などでゆれる植物がある場所

エアコンなどの送風を受ける場所

大理石の床や壁などの光が反射が強い場所

日が差し込むガラス窓に近い場所

風が吹き込む窓の近く

ストーブなどの暖房器具の近く

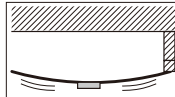
# 取り付けかた

## 取り付け前の確認事項

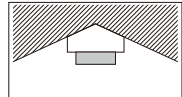
### 1. 取り付ける天井の状態を確認する

- ・右図[取り付けることのできない天井]のような天井になっていないことを確認してください。

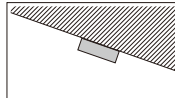
### [取り付けることのできない天井]



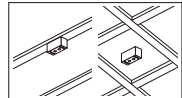
たわむ天井 補強のない天井



船底天井



傾斜した天井



竿線天井 格子天井

### 2. 取り付ける天井についている配線器具を確認し、配線器具の出しろを計測・確認する

- ・天井に右図[取り付けることのできる配線器具]のような配線器具が設置されていれば、取り付けることができます。
- ・ただし、配線器具が以下のようなものである場合は取り付けできません。  
取り付けできない配線器具
  - ・電源端子が露出しているもの
  - ・破損しているもの
  - ・取り付けが不十分でグラグラするもの
  - ・ケースウェイに取り付けてあるもの
  - ・配線だけのもの
- ・出しろが少ないもの(埋込ローゼット/10mm以下、引掛シーリング/21mm以下)
- ・配線器具が設置されていない場合や、取り付けできない配線器具でも交換により取り付けできる場合がありますので、販売店・工事店にご相談ください。

### [取り付けることのできる配線器具]



出しろ 11mm	出しろ 22mm	
引掛埋込ローゼット	丸型フル引掛シーリング	丸型引掛シーリング
引掛埋込ローゼット(ハンガーなし)	丸型フル引掛ローゼット	角型引掛シーリング

### 3. 取り付ける電源(壁スイッチなど)に調光機能がないことを確認する

- ・調光機能のついた電源(壁スイッチなど)の場合、使用できません。販売店・工事店にご相談ください。

調光機能付	スイッチのみ

上記イラストのようなスイッチ以外にも、調光機能の付いたスイッチは使用できません。

### [取り付けできない配線器具]

電源端子が露出しているもの	破損しているもの	取り付けが不十分でグラグラするもの
ケースウェイに取り付けてあるもの	埋込ローゼット 10mm以下 引掛シーリング 21mm以下	
配線だけのもの	出しろが少ないもの	

# 取り付けかた (つづき)

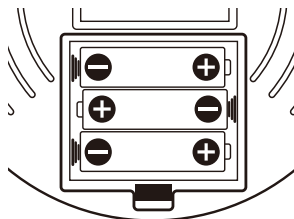
## 4. 停電用ライトの電池ボックスに、電池を入れる

※停電用ライトの単3形乾電池は付属していませんので、別途お買い求めください。

下記の手順で市販のアルカリ乾電池(単3形乾電池)を3本入れてください。

- 1 電池ぶたを開きます。
- 2 ⊕と⊖の向きに注意して、電池を入れます。  
●新しい電池を使用することをお勧めします。
- 3 電池ぶたを閉めます。  
●電池ぶたをカチッと音がするまで押し込んでください。

※2ページの「乾電池に関する安全上の注意」を確認してください。



## 5. 電池交換ラベルシールに交換日を記入する

電池交換日が記入できるラベルシールが同梱されています。

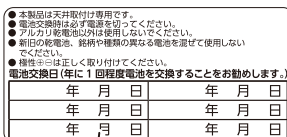
本製品の側面に貼ることをおすすめします。

交換時に日付を記入して確認用として使用してください。

1年に1回を目安に交換することをおすすめします。

※通常時でも待機電流により電池が消耗します。電池の容量がない場合、停電用ライトが正常に点灯しない可能性があります。

※使用状況や保存状況によっては寿命が短くなる場合があります。



電池交換ラベルシール

**注意** 書き込んだ文字が乾くまで触らないでください。

**注意** 電池の液漏れがあった場合は使用を中止し、ドゥシヤお客様相談室(パッケージ裏参照)にご相談ください。

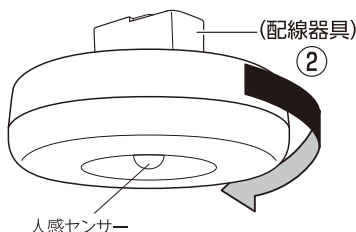
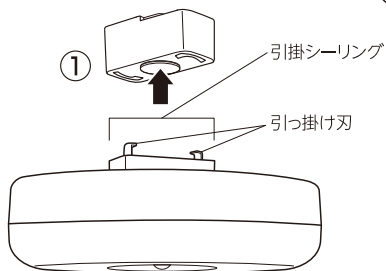
## 6. 電源(壁スイッチなど)を切にする

**警告** 取り付けをするときや、お手入れをするときは必ず電源を切にする。感電・やけどの原因になります。

## 7. 天井の配線器具に本体を取り付ける

**注意** 人感センサーに触れたり、強く押ししたりしないでください。汚れたり破損することにより、センサーがうまく作動しないことがあります。取り付けが不十分ですと、落下してけがの原因になります。十分注意してください。

- ① 配線器具へ引掛シーリングの2本の引っ掛け刃を差し込みます。
- ② 止まるまで右に回してください。



# 停電用ライトについて

本製品は、停電(またはメインのブレーカーが落ちた)時に、同一家庭内にある複数の電化製品(テレビ、冷蔵庫、エアコンなど)の微弱な電気が検出できれば、停電と判断して、非常用の停電用ライトを自動で点灯します。停電用ライトが自動で点灯するのは、以下の条件をすべて満たしたときです。

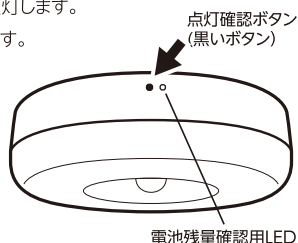
- ・電源(壁スイッチなど)が「入」の位置にある
- ・同一家庭内にコンセントにつながれた電化製品(テレビ、冷蔵庫、エアコンなど)がある
- ・停電用ライトの電池残量があるとき

## △ 注意

- ・停電時に、必ず停電用ライトが点灯することを保証するものではありません。
- ・停電用ライトが点灯しなかった場合は、本体横の点灯確認ボタンを押してください。
- ・電源(壁スイッチなど)は常に「入」のままにしてください。
- ・「切」になっていると停電検知機能は働きません。

停電が復旧すると、自動的に停電用ライトは消灯して、通常のライトが点灯します。

停電時は、点灯確認ボタンを押すたびに停電用ライトが消灯／点灯します。



## 停電用ライトの電池残量を確認する方法

電池を新しく入れたときや交換したときには、電池残量を確認してください。

### ①メンテナンス時 電源(壁スイッチなど)を「切」にする

本体横の点灯確認ボタンを3秒以上押し続けて、電池残量を確認します。

### ②停電用ライト使用中に残量を確認する時 点灯確認ボタンを3秒以上押し続けてください。

停電用ライトの電池残量に応じてLEDが点灯します。



電池は、年に1回程度  
交換することをお勧めします。

電池残量OK：緑色LEDが点灯  
電池残量わずか：赤色LEDが点灯  
電池残量なし：点灯しない

※電池が入っていない場合は点灯しません。  
※電池残量はライトが消灯している状態で確認してください。  
・停電時は、点灯確認ボタンを押すたびに停電用ライトが消灯／点灯します

# ご使用方法

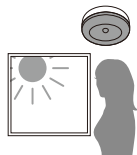
## 1.電源(壁スイッチなど)を入れる

電源スイッチをONにするとウォームアップモードとなり、約15秒間点灯し消灯します。その後、人の動きを検知しなければセンサーモードとして待機状態(消灯)となります。



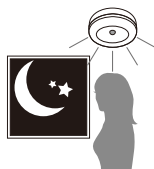
## 2.待機状態

ランプの周囲が明るい場所では、明るさセンサーが機能して常時消灯しています。(目安としては周囲が明るい日中は点灯しません)  
待機中は消灯していても電力を0.1W消費しています。



## 3.自動点灯

周囲が暗いとき、感知範囲内に人の動きを検知すると自動点灯します。センサーは人や熱源による温度差を動きとして捉えます。感知範囲内に熱源があると人がいなくても点灯する場合があります。  
(熱源:エアコン、温風ヒーター、窓ガラス、カーテン、動物の近く、光の反射が強い場所など)



## 4.自動消灯

感知範囲に人を検知しなくなると、約1分後に自動消灯します。



# 取りはずしのしかた



取りはずしの際は、安全のため電源を切り、通電していないことを確認する。  
感電・火災・やけどの原因になります。

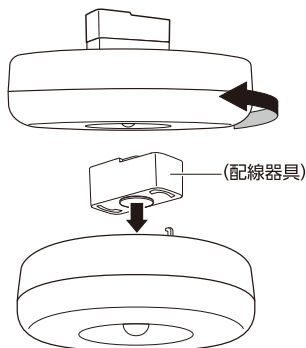
## 取りはずしのしかた

お手入れするとき、別の部屋に移動させるとき、転居するときなど、次の手順で取りはずしをおこなってください。

### 1. 電源(壁スイッチなど)を切にする

### 2. 本体をはずす

本体を反対の手で押さえ、左に回してはずします。



はずれていない状態で本体を強く引っ張ると、配線器具が破損する可能性があります。

# お手入れのしかた



**警告** お手入れの際は、安全のため電源を切り、通電していないことを確認する。  
感電・火災・やけどの原因になります。

## お手入れのしかた

- 明るく安全に使用していただくため、定期的に（6か月に1回程度）清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよくしぼってふき取ります。乾いたやわらかい布で仕上げ、十分乾いてから使用を開始してください。



- シンナー・ベンジンなど揮発性のものや、みがき粉、洗剤、たわし・スポンジのかたい面を使用してお手入れをおこなわない
  - 殺虫剤などかけたりしない
- 破損・変色などの原因になります。

## 修理・サービスを依頼する前に



**警告** 修理技術者以外の人には分解したり修理をしない。

「故障かな？」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
周囲が暗くても点灯しない	• 電源(壁スイッチなど)が「切」になっている	電源(壁スイッチなど)を「入」にする
	• プレーカーが「切」になっている	プレーカーを「入」にする
	• 製品が配線器具にしっかり取り付けられていない	P.3の取り付け方に従って、製品をしっかりと取り付ける
人が近づいても点灯しない	• 電源(壁スイッチなど)が「切」になっている	電源(壁スイッチなど)を「入」にする
	• 人感センサーの表面が汚れている	柔らかな布でかるく人感センサーの表面の汚れを落としてください
	• 周囲が明るい	周囲が暗くなると人感センサーが作動します
点灯したままで消灯しない	• 感知範囲に暖房などの熱源がある	感知範囲から反応するものを取り除いてください
	• 感知範囲にエアコンや扇風機などの風により動くものがある	
人が近づかなくても点灯する	• 感知範囲にペットなど人感センサーに反応するものがある	感知範囲から反応するものを移動してください
	• 感知範囲に暖房などの熱源がある	
	• 感知範囲にエアコンや扇風機などの風により動くものがある	
感知エリアに人がいるのに消灯する	• 人の動きがない、または動きが小さい	手を振るなど、簡単な動きをしてください
	• 周囲が明るい	周囲が暗くなると人感センサーが作動します
点灯中・消灯直後など異音がある	• 使用環境により電源部から多少の音が発生することがあります	故障ではありません。気になる場合はドウシヤお客様相談室までご相談ください
電池残量確認用LEDが点灯しない	• 電源(壁スイッチなど)が「入」になっている	電源(壁スイッチなど)を「切」にする
	• 停電用ライトの電池が正しく入れられていない	停電用ライトの電池を正しく入れなおす
	• 停電用ライトの電池が切れている	停電用ライトの電池を新しいものにする

## 長年ご使用の場合はよく点検を

### このような症状はありませんか？

- 本体・配線器具が異常に熱い。
- 本体に触れると電気を感ずる。
- こげ臭い匂いがする。
- その他の異常・故障がある。



このような症状のときは、事故防止のため、すぐに電源を切り、必ず販売店またはドウシヤお客様相談室に点検をご相談ください。